

<報道発表資料>

平成28年3月24日

多面的機能支払交付金を紹介するDVDを 地域住民及び尚美学園大学と連携し制作しました

(同時発表：川越新聞記者会)

埼玉県多面的機能支援推進会議では、農村地域の水路の草刈りや泥上げなどの共同活動に対し多面的機能支払交付金の活用を推進しています。

このたび、交付金制度をより多くの方に知ってもらい活用していただくため、県推進会議と地域住民、尚美学園大学の3者で連携しDVDを制作しました。

● 概要

1 地域住民及び大学と連携しDVDを制作

制作は、尚美学園大学情報表現学科（川越市）の鈴木教授、石橋准教授研究室に依頼し、川越市内の「古谷本郷地区農地・水・環境美化サークル」の1年を通じた活動を撮影しました。

DVDは、古谷本郷地区の活動状況（約20分）と制度説明（約5分）で構成され、ナレーションは「アド街ック天国」でおなじみの武田広さんに務めていただきました。

2 感謝状の贈呈

大学の学生達が撮影、映像や音声の調整、ナレーション録音、編集を行い、古谷本郷地区の皆さんには活動状況の撮影やインタビューに協力していただき、県内で初めての試みであるDVDが完成しました。

こうしたことから、3月18日（金）に尚美学園大学と古谷本郷地区に対して感謝状を贈呈しました。

3 DVDをご覧になりたい方は

今後、説明会や研修会など各種イベントで活用される予定です。DVDをご覧になりたい方は、最寄りの市町村、農林振興センターにお問い合わせください。

※ 多面的機能支払交付金とは

農業・農村の持つ洪水防止機能や良好な景観等の多面的機能が将来に渡って発揮されるよう、水路の草刈りや泥上げ等の地域活動を支援。

※ 埼玉県多面的機能支援推進会議とは

本交付金推進のため、県、関係農業団体、関係市町村の57団体で構成。



完成したDVD



学生たちの撮影状況



古谷本郷地区これからもがんばるぞ！



感謝状贈呈式